

アンケート調査 ご協力をお願い

国土舘大学 防災・救急救助総合研究所では一般市民の方が使用する AED 及び心肺蘇生に関する調査・研究を行っております。

日本では一般市民の方が使用できる AED は公共施設を中心に平成 26 年には 51 万台以上設置されたと報告されています。(平成 26 年度厚生科学研究「AED の普及状況に係る研究」の報告書より)

一方、心停止の発生場所の約 75%は自宅で発生しており (Resuscitation(2006) 69: 221-228 より)、AED の設置場所と心停止の発生場所にミスマッチが起きています。

全国で心臓が停止した人の救命率は 5%に達しておらず、これを向上させるには一般市民の方が AED の使用を含む心肺蘇生を迅速に実施できるようにしていくことが肝要であると考えています。

今回、当研究所では「AED・心肺蘇生」に関するアンケート調査を行うことになりました。夜間、家庭で心肺停止する方を少しでも救命するため、AED をどのように配置するかアンケートです。下記の URL の アンケート冒頭の概要をお読みいただき、多くの一般市民の方のご協力を賜りたく存じます。

アンケートにご協力いただきました方には、回答を送信後、別画面にて国土舘大学「大地震対応マニュアル」をプレゼントいたします。ご自宅より距離が離れた場所に通勤通学する方には色々と役立つ内容が記載されておりますのでお役立てください。

本アンケートの回答は統計的に処理され、調査・解析に使用し、特定の個人が識別できる情報として公表されることはありませんのでご安心ください。

アンケート回答へのご協力、心より感謝申し上げます。



アンケート回答ページへは
左の QR コード または
<http://goo.gl/forms/eabveBa5Z7> へ

主任研究者 国土舘大学 防災・救急救助総合研究所 所員 田中秀治
研究協力者 田久浩志 月ヶ瀬恭子 原貴大 匂坂量

(問合先) 〒206-8515 多摩市永山 7-3-1 国土舘大学 防災・救急救助総合研究所 事務局

TEL/FAX 042-339-7191